

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的 I 数的推理	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（1 年制）	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	5 0 時間	
授業回数	2 5 回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	方程式（方程式、不定方程式）
	2	方程式（不等式、過不足算）
	3	整数・計算パズル（約数と倍数）
	4	整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質）
	5	整数・計算パズル（数列、n 進法）
	6	整数・計算パズル（その他、整数に関する問題）
	7	科目試験第 1 回
	8	割合と比（割合、比）
	9	割合と比（比）
	10	割合と比（売買算）
	11	割合と比（濃度）
	12	割合と比（濃度）
	13	速さ（速さ）
	14	速さ（旅人算）
	15	速さ（旅人算、通過算）
	16	速さ（流水算、時計算）
	17	科目試験第 2 回
	18	その他文章題（仕事算、給排水算）
	19	その他文章題（仕事算、給排水算、ニュートン算）
	20	その他文章題（年齢算）
	21	その他文章題（平均算）
	22	場合の数（場合の数）
	23	場合の数（順列、重複組合せ、円順列）、確率（事象と確率）
	24	確率（赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値）
	25	科目試験第 3 回
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅱ 判断推理	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	４０時間	
授業回数	２０回	
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキスト	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論理（対偶と三段論法）
	2	論理（ド・モルガンの法則、論理と集合）
	3	集合の要素（ベン図）
	4	集合の要素（キャロル表、交わりの最小値）、順序（順序の確定）
	5	順序（順序の変動）
	6	順序（順序の数値条件）
	7	順序（時計のずれ）、方位・位置（位置・座席表）
	8	方位・位置（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて）
	9	科目試験１回目、方位・位置（円卓・議長席・道をへだてて）
	10	方位・位置（方位・作図）、対応（対応関係）
	11	対応（対応関係、スケジュール表）
	12	対応（スケジュール表、対応の数値条件、やりとり）
	13	勝敗（リーグ戦、トーナメント戦）
	14	うそつき
	15	暗号
	16	推理・手順（他人の判断から判断する１）、資料解釈（実数）
	17	推理・手順（他人の判断から判断する２、カードゲーム）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	18	推理・手順（石取りゲーム、てんびん）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	19	推理・手順（手順）、資料解釈（増加率）
	20	資料解釈（いろいろな資料）、科目試験２回目
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅰ 政治	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治の基本概念（政治と権力、近代国家）、政治過程論（立法過程）
	2	政治の基本概念（国家論）、政治過程論（大衆社会の政治）、政治制度論（権力分立論）
	3	政治制度論（議院内閣制、大統領制、各国の政治制度）
	4	日本国憲法の特徴、基本的人権総論
	5	幸福追求権、平等権、精神的自由権
	6	自由権
	7	社会権、受益権
	8	憲法改正の手続き、国会の機構と運営
	9	国会の機構と運営
	10	内閣の機構と運営
	11	裁判所の機構と運営
	12	裁判所の機構と運営、地方自治
	13	地方自治
	14	政治過程論（政党と政党制、圧力団体）
	15	政治過程論（選挙制度）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅱ 経済・社会	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	４０時間	
授業回数	２０回	
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識、労働問題・環境問題など、社会の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容
	2	現代の企業
	3	現代の市場
	4	国民所得
	5	経済成長と景気循環
	6	通貨制度と金融政策
	7	財政制度と財政政策
	8	財政制度と財政政策
	9	日本経済の動向
	10	貿易と外国為替
	11	貿易と外国為替
	12	国際経済の動向
	13	国際経済の動向
	14	経済分野総復習
	15	社会理論
	16	労働問題
	17	社会保障
	18	環境問題
	19	環境問題
	20	国際関係
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践数的Ⅲ 空間把握	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	回転と軌跡、道順・一筆書き・位相
	2	平面構成
	3	正多面体・展開図、立体構成（サイコロ）
	4	立体構成（積木の問題、投影図、立体の切断、回転体）
	5	平面図形の計量（角度、平方根の計算）
	6	平面図形の計量（三平方の定理、相似比）
	7	平面図形の計量（面積比）
	8	平面図形の計量（円、扇形と移動図形）
	9	立体図形の計量
	10	立体図形の計量
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（1 年制）	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 2 級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名 1
	2	訓読み・送り仮名 2
	3	熟語 1
	4	熟語 2
	5	熟語 3
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正 1
	8	誤字訂正 2、類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方 1
	11	漢字の意味・使い方 2
	12	項目別模擬試験 1
	13	項目別模擬試験 2
	14	直前模擬試験 1
	15	直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員教養論作文対策	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	公務員初級試験を見据えての文章作成スキルの習得	
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う	
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論作文の書き方と正しい用紙の使い方
	2	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習１
	3	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習２
	4	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習３
	5	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習４
	6	作文練習１
	7	作文練習２
	8	作文練習３
	9	作文練習４
	10	作文練習５
	11	作文練習６
	12	作文練習７
	13	作文練習８
	14	作文練習９
	15	作文練習１０
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	公務員学科（1 年制）
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	1 8 0 時間
授業回数	9 0 回
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 国家公務員タイプの模擬試験 1
	2 模擬試験の解説（知能系科目）
	3 模擬試験の解説（知識系科目）
	4 国家公務員タイプの模擬試験 2
	5 模擬試験の解説（知能系科目）
	6 模擬試験の解説（知識系科目）
	7 国家公務員タイプの模擬試験 3
	8 模擬試験の解説（知能系科目）
	9 模擬試験の解説（知識系科目）
	10 国家公務員タイプの模擬試験 4
	11 模擬試験の解説（知能系科目）
	12 模擬試験の解説（知識系科目）
	13 国家公務員タイプの模擬試験 5
	14 模擬試験の解説（知能系科目）
	15 模擬試験の解説（知識系科目）
	16 国家公務員タイプの模擬試験 6
	17 模擬試験の解説（知能系科目）
	18 模擬試験の解説（知識系科目）
	19 国家公務員タイプの模擬試験 7
	20 模擬試験の解説（知能系科目）
	21 模擬試験の解説（知識系科目）
	22 国家公務員タイプの模擬試験 8
	23 模擬試験の解説（知能系科目）
	24 模擬試験の解説（知識系科目）
	25 国家公務員タイプの模擬試験 9
	26 模擬試験の解説（知能系科目）
	27 模擬試験の解説（知識系科目）
	28 国家公務員タイプの模擬試験10
	29 模擬試験の解説（知能系科目）
	30 模擬試験の解説（知識系科目）
	31 国家公務員タイプの模擬試験11
	32 模擬試験の解説（知能系科目）
	33 模擬試験の解説（知識系科目）
	34 国家公務員タイプの模擬試験12
	35 模擬試験の解説（知能系科目）
	36 模擬試験の解説（知識系科目）
	37 国家公務員タイプの模擬試験13
	38 模擬試験の解説（知能系科目）
	39 模擬試験の解説（知識系科目）
	40 地方公務員タイプの模擬試験 1
	41 模擬試験の解説（知能系科目）
	42 模擬試験の解説（知識系科目）
	43 地方公務員タイプの模擬試験 2
	44 模擬試験の解説（知能系科目）
	45 模擬試験の解説（知識系科目）
	46 地方公務員タイプの模擬試験 3
	47 模擬試験の解説（知能系科目）
	48 模擬試験の解説（知識系科目）
	49 地方公務員タイプの模擬試験 4
	50 模擬試験の解説（知能系科目）
	51 模擬試験の解説（知識系科目）
	52 地方公務員タイプの模擬試験 5
	53 模擬試験の解説（知能系科目）
	54 模擬試験の解説（知識系科目）
	55 地方公務員タイプの模擬試験 6
	56 模擬試験の解説（知能系科目）
	57 模擬試験の解説（知識系科目）
	58 地方公務員タイプの模擬試験 7
	59 模擬試験の解説（知能系科目）
	60 模擬試験の解説（知識系科目）
	61 地方公務員タイプの模擬試験 8
	62 模擬試験の解説（知能系科目）
	63 模擬試験の解説（知識系科目）
	64 地方公務員タイプの模擬試験 9
	65 模擬試験の解説（知能系科目）
	66 模擬試験の解説（知識系科目）
	67 地方公務員タイプの模擬試験10
	68 模擬試験の解説（知能系科目）
	69 模擬試験の解説（知識系科目）
	70 地方公務員タイプの模擬試験11
	71 模擬試験の解説（知能系科目）
	72 模擬試験の解説（知識系科目）
	73 地方公務員タイプの模擬試験12
	74 模擬試験の解説（知能系科目）
	75 模擬試験の解説（知識系科目）
	76 地方公務員タイプの模擬試験13
	77 模擬試験の解説（知能系科目）
	78 模擬試験の解説（知識系科目）
	79 地方公務員タイプの模擬試験14
	80 模擬試験の解説（知能系科目）
	81 模擬試験の解説（知識系科目）
	82 地方公務員タイプの模擬試験15
	83 模擬試験の解説（知能系科目）
	84 模擬試験の解説（知識系科目）
	85 地方公務員タイプの模擬試験16
	86 模擬試験の解説（知能系科目）
	87 模擬試験の解説（知識系科目）
	88 地方公務員タイプの模擬試験17
	89 模擬試験の解説（知能系科目）
	90 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅰ 文理・国語	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	文法などの国語分野の基礎的な知識と文章読解力の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握１、文法１、四字熟語１、ことわざ１、文学史１
	2	要旨把握２、文法２、四字熟語２、ことわざ２、文学史２
	3	内容合致１、文法３、四字熟語３、ことわざ３、文学史３
	4	内容合致２、文法４、四字熟語４、ことわざ４、文学史４
	5	文章整序１、文法５、四字熟語５、ことわざ５、文学史５
	6	空欄補充２、文法６、四字熟語６、ことわざ６、文学史６
	7	空欄補充１、文法７、四字熟語７、ことわざ７、文学史７
	8	空欄補充２、文法８、四字熟語８、ことわざ８、文学史８
	9	文章理解・国語演習
	10	文章理解・国語演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学総合	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論
	2	功利主義、プラグマティズム、実存主義
	3	日本の思想家、諸子百家
	4	西洋美術、西洋文学、西洋音楽、西洋建築
	5	江戸時代までの日本文学、明治時代以降の日本文学
	6	人文科学演習
	7	人文科学演習
	8	人文科学演習
	9	人文科学演習
	10	人文科学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学総合	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	理数系科目の基礎を幅広く総合的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生物（生体の構造、生体内の代謝、生殖と発生）
	2	生物（遺伝と変異、刺激の需要と反応）
	3	生物（内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応）
	4	地学（気象現象、日本の四季）
	5	地学（太陽系と宇宙の構造、太陽系と惑星）
	6	物理（力１、力２、運動方程式）
	7	物理（電気、電気と磁力）
	8	化学（物質の構造、物質の状態）
	9	化学（物質の変化）
	10	自然科学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	数と式、二次方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式
	3	関数
	4	微分積分
	5	式と図形、不等式と領域
	6	指数、対数
	7	三角関数、ベクトル
	8	数と体系
	9	数学演習
	10	数学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ 英語	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	文法や熟語など英語分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	文の種類
	2	be動詞・動詞、熟語
	3	現在時制・過去時制
	4	未来表現
	5	完了形
	6	助動詞
	7	受動態
	8	不定詞
	9	動名詞
	10	関係詞
	11	仮定法
	12	接続詞
	13	話法、否定
	14	強調・倒置・省略
	15	前置詞・名詞・代名詞・冠詞
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学Ⅰ 地理	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形
	2	世界の気候
	3	世界の農業
	4	世界の資源
	5	世界の工業
	6	地図の特色と利用
	7	生活と地域
	8	日本地誌
	9	世界地誌（アジア、アフリカ）
	10	世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）
成績評価方法 （試験実施方法）	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学Ⅱ 日本史	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業コマ数	１０回	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な日本の歴史の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	大和政権と大化の改新
	2	平安時代
	3	鎌倉時代
	4	室町時代
	5	封建社会の確立
	6	江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）
	7	江戸時代（幕末）、明治維新
	8	立憲体制の確立
	9	近代文化の発展
	10	大正、昭和
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学Ⅲ 世界史	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	中国の歴代王朝と、ヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な世界史の歴史の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	古代文明、東洋史（殷～漢）
	2	東洋史（魏～唐）
	3	東洋史（宋～元）
	4	東洋史（明～清）
	5	東洋史（清の崩壊）
	6	近代史（第二次世界大戦）
	7	近代史（第二次世界大戦後の世界）
	8	西洋史（絶対主義）
	9	西洋史（市民革命）
	10	西洋史（第一次世界大戦）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践自然科学Ⅰ 生物・地学	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生体の構造、生体内の代謝
	2	生殖と発生、遺伝と変異
	3	刺激の受容と反応
	4	内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応
	5	生物の集団、生物の進化と系統
	6	地球の姿と動く大地、地震、岩石
	7	大気と海洋、気象現象、日本の四季
	8	太陽系と宇宙の構造
	9	太陽系と惑星
	10	恒星の世界、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践自然科学Ⅱ 物理・化学	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現、力
	2	運動方程式、エネルギー
	3	運動量、熱
	4	波動
	5	電気と磁力、原子
	6	物質の構造
	7	化学結合、物質の状態
	8	酸化と還元
	9	無機化合物、有機化合物
	10	生活と環境の化学
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践答案練習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	基礎的な内容に一部実践的な問題を加えた50題の模擬試験で30点以上を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	基礎的なレベルの模擬試験②
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	基礎的なレベルの模擬試験③
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	一部応用レベルの問題を含む模擬試験①
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一部応用レベルの問題を含む模擬試験②
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一部応用レベルの問題を含む模擬試験③
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一部応用レベルの問題を含む模擬試験④
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	実戦レベルの問題を含む模擬試験①
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	実戦レベルの問題を含む模擬試験②
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	実戦レベルの問題を含む模擬試験③
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	直前答案練習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	１２０時間	
授業回数	６０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	地方公務員タイプの模擬試験 1
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	地方公務員タイプの模擬試験 2
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	地方公務員タイプの模擬試験 3
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	地方公務員タイプの模擬試験 4
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	地方公務員タイプの模擬試験 5
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	地方公務員タイプの模擬試験 6
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	地方公務員タイプの模擬試験 7
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	地方公務員タイプの模擬試験 8
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	地方公務員タイプの模擬試験 9
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	地方公務員タイプの模擬試験10
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
	31	地方公務員タイプの模擬試験11
	32	模擬試験の解説（知能系科目）
	33	模擬試験の解説（知識系科目）
	34	地方公務員タイプの模擬試験12
	35	模擬試験の解説（知能系科目）
	36	模擬試験の解説（知識系科目）
	37	地方公務員タイプの模擬試験13
	38	模擬試験の解説（知能系科目）
	39	模擬試験の解説（知識系科目）
	40	地方公務員タイプの模擬試験14
	41	模擬試験の解説（知能系科目）
	42	模擬試験の解説（知識系科目）
	43	地方公務員タイプの模擬試験15
	44	模擬試験の解説（知能系科目）
	45	模擬試験の解説（知識系科目）
	46	地方公務員タイプの模擬試験16
	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	49	地方公務員タイプの模擬試験17
	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	52	地方公務員タイプの模擬試験18
	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	55	地方公務員タイプの模擬試験19
	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	58	地方公務員タイプの模擬試験20
	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	60	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習 数的処理本試験対策	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	数的分野全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身につけた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 1
	2	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 2
	3	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 3
	4	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 4
	5	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 5
	6	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 6
	7	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 7
	8	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 8
	9	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 9
	10	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 10
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習 知識系科目本試験対策	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	知識系科目全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた知識を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 1
	2	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 2
	3	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 3
	4	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 4
	5	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 5
	6	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 6
	7	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 7
	8	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 8
	9	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 9
	10	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 10
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザイン 公務員春試験	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習	
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	受験職種研究１（職種①）
	2	受験職種研究２（職種①）
	3	受験職種研究３（職種①）
	4	模擬個人面接１（職種①）
	5	模擬個人面接２（職種①）
	6	模擬個人面接３（職種①）
	7	受験職種研究４（職種②）
	8	受験職種研究５（職種②）
	9	受験職種研究６（職種②）
	10	模擬個人面接４（職種②）
	11	模擬個人面接５（職種②）
	12	模擬個人面接６（職種②）
	13	受験職種研究７（職種③）
	14	模擬個人面接７（職種③）
	15	模擬個人面接８（職種③）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	１２０時間	
授業回数	６０回	
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習	
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	１	受験職種研究１（職種①）
	２	受験職種研究２（職種①）
	３	受験職種研究３（職種①）
	４	模擬個人面接１（職種①）
	５	模擬個人面接２（職種①）
	６	模擬個人面接３（職種①）
	７	受験職種研究４（職種②）
	８	受験職種研究５（職種②）
	９	受験職種研究６（職種②）
	１０	模擬個人面接４（職種②）
	１１	模擬個人面接５（職種②）
	１２	模擬個人面接６（職種②）
	１３	受験職種研究７（職種③）
	１４	受験職種研究８（職種③）
	１５	受験職種研究９（職種③）
	１６	模擬個人面接７（職種③）
	１７	模擬個人面接８（職種③）
	１８	模擬個人面接９（職種③）
	１９	受験職種研究１０（職種④）
	２０	受験職種研究１１（職種④）
	２１	受験職種研究１２（職種④）
	２２	模擬個人面接１０（職種④）
	２３	模擬個人面接１１（職種④）
	２４	模擬個人面接１２（職種④）
	２５	受験職種研究１３（職種⑤）
	２６	受験職種研究１４（職種⑤）
	２７	受験職種研究１５（職種⑤）
	２８	模擬個人面接１３（職種⑤）
	２９	模擬個人面接１４（職種⑤）
	３０	模擬個人面接１５（職種⑤）
	３１	受験職種研究１６（職種⑥）
	３２	受験職種研究１７（職種⑥）
	３３	受験職種研究１８（職種⑤）
	３４	模擬個人面接１６（職種⑤）
	３５	模擬個人面接１７（職種⑤）
	３６	模擬個人面接１８（職種⑤）
	３７	受験職種研究１９（職種⑦）
	３８	受験職種研究２０（職種⑦）
	３９	受験職種研究２１（職種⑦）
	４０	模擬個人面接１９（職種⑦）
	４１	模擬個人面接２０（職種⑦）
	４２	模擬個人面接２１（職種⑦）
	４３	受験職種研究２２（職種⑧）
	４４	受験職種研究２３（職種⑧）
	４５	受験職種研究２４（職種⑧）
	４６	模擬個人面接２２（職種⑧）
	４７	模擬個人面接２３（職種⑧）
	４８	模擬個人面接２４（職種⑧）
	４９	受験職種研究２５（職種⑨）
	５０	受験職種研究２６（職種⑨）
	５１	受験職種研究２７（職種⑨）
	５２	模擬個人面接２５（職種⑨）
	５３	模擬個人面接２６（職種⑨）
	５４	模擬個人面接２７（職種⑨）
	５５	受験職種研究２８（職種⑩）
	５６	受験職種研究２９（職種⑩）
	５７	受験職種研究３０（職種⑩）
	５８	模擬個人面接２８（職種⑩）
	５９	模擬個人面接２９（職種⑩）
	６０	模擬個人面接３０（職種⑩）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事対策	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ	
授業の進め方	１項目１５分程度で、重要ワードを軸にその内容を解説し、問題演習を行う	
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事（政治分野１）
	2	時事（政治分野２）
	3	時事（政治分野３）
	4	時事（経済分野１）
	5	時事（経済分野２）
	6	時事（文化１）
	7	時事（文化２）
	8	時事（文化３）
	9	時事（科学１）
	10	時事（科学２）
	11	時事（科学３）
	12	時事（科学４）
	13	時事（科学５）
	14	時事（国際問題１）
	15	時事（国際問題２）
成績評価方法 （試験実施方法）	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、１回１５分程度の問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験パターン１の解答方法
	2	適性試験パターン１の練習
	3	適性試験パターン２の解答方法
	4	適性試験パターン２の練習
	5	適性試験パターン３の解答方法
	6	適性試験パターン３の練習
	7	適性試験練習１
	8	適性試験練習２
	9	適性試験練習３
	10	適性試験練習４
	11	適性試験練習５
	12	適性試験練習６
	13	適性試験練習７
	14	適性試験練習８
	15	適性試験練習９
	16	適性試験練習１０
	17	適性試験練習１１
	18	適性試験練習１２
	19	適性試験練習１３
	20	適性試験練習１４
	21	模擬試験（適性試験）１
	22	模擬試験（適性試験）２
	23	模擬試験（適性試験）３
	24	模擬試験（適性試験）４
	25	模擬試験（適性試験）５
	26	模擬試験（適性試験）６
	27	模擬試験（適性試験）７
	28	模擬試験（適性試験）８
	29	模擬試験（適性試験）９
	30	模擬試験（適性試験）１０
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公官庁講話	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める	
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする	
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する	
教科書	なし	
特記	国家省庁、国家公安、地方行政、警察官、消防官など幅広い職種の現職公務員の実務経験に基づく講義	
授業計画	1	職種別の業務内容、試験内容に関する講義
	2	受験手続に関する講義
	3	職種別ガイダンス 1
	4	職種別ガイダンス 2
	5	職種別ガイダンス 3
	6	日程別受験先選択の為の講義
	7	職種別ガイダンス 4
	8	職種別ガイダンス 5
	9	職種別ガイダンス 6
	10	職種別ガイダンス 7
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度などによって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員倫理	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	公務人材開発協会より講師をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ	
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する	
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける	
教科書	なし	
特記	公官庁の研修を多く手掛ける公務人材開発協会による講義と演習	
授業計画	1	税制の理解①
	2	税制の理解②
	3	税制に関するレポート作成
	4	公務員の倫理と服務規程①
	5	公務員の倫理と服務規程②
	6	公務員の倫理と服務規程③
	7	服務規定に関するレポート作成
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 （試験実施方法）	提出レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０コマ	
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ビジネスマナーの基礎知識
	2	身だしなみと立ち居振る舞い
	3	敬語とビジネス用語
	4	応接・接遇のマナー
	5	電話応対基礎編（講義）
	6	電話応対基礎編（練習）
	7	電話応対基礎編（実践練習）
	8	電話応対応用編（講義）
	9	電話応対応用編（練習）
	10	電話応対応用編（実践練習）
	11	模擬効果測定準備
	12	模擬効果測定
	13	模擬効果測定結果検証
	14	伝言を含む電話応対（講義１）
	15	伝言を含む電話応対（練習１）
	16	伝言を含む電話応対（講義２）
	17	伝言を含む電話応対（練習２）
	18	伝言を含む電話応対（実践練習１）
	19	伝言を含む電話応対（実践練習２）
	20	第１回効果測定準備１
	21	第１回効果測定準備２
	22	第１回効果測定
	23	第２回効果測定準備
	24	第２回効果測定
	25	第３回効果測定準備
	26	第３回効果測定
	27	冠婚葬祭のマナー
	28	郵便のマナー
	29	電話での道案内
	30	クレーム対応
成績評価方法 （試験実施方法）	実技による効果測定で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCEL等の操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	WORDの基本操作 1
	2	WORDの基本操作 2
	3	WORDの基本操作 3
	4	WORDの基本操作 4
	5	WORDの基本操作 5
	6	WORD効果測定
	7	EXCEL基本操作 1
	8	EXCEL基本操作 2
	9	EXCEL基本操作 3
	10	EXCEL基本操作 4
	11	EXCEL基本操作 5
	12	EXCEL効果測定
	13	POWERPOINTの基本操作 1
	14	POWERPOINTの基本操作 2
	15	POWERPOINTの基本操作 3
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法律研究	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題について研究し、研究レポートを作成する	
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	トゥモロー法律事務所松本知朗弁護士による弁護士としての実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	法律概論
	2	民法①（講義）
	3	民法課題研究
	4	民法②（講義）
	5	民法課題研究
	6	憲法①（講義）
	7	憲法②（講義）
	8	憲法課題研究
	9	行政法①（講義）
	10	行政法②（講義）
	11	行政法課題研究
	12	刑法①（講義）
	13	刑法課題研究
	14	刑法②（講義）
	15	刑法課題研究
成績評価方法 （試験実施方法）	研究成果をまとめたレポートの内容で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政研究	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科（１年制）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	地方行政に関する講義を受け、研究・発表を通じて市政への理解を深める	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	地方行政の問題解決に向けた政策を立案すると共に、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	市職員による地方行政の実務経験を基にした講義と実習	
授業計画	1	地方行政の現状・課題・取り組み・実習方法（講義）
	2	課題研究１
	3	課題研究２
	4	課題研究３
	5	課題研究４
	6	課題研究５
	7	課題研究６
	8	課題研究７
	9	研究発表シナリオ作成１
	10	研究発表シナリオ作成２
	11	研究発表準備１
	12	研究発表準備２
	13	模擬プレゼンテーション
	14	研究発表プレゼンテーション
	15	研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価	
備考		